

第4師団 第4音楽隊巡回演奏会 in 諫早



約4年ぶりの開催
第4師団創立60周年記念曲などを披露
来場者大盛況!

自衛隊長崎地方協力本部(本部長 伊東圭市1等海佐)は、2月23日(木)諫早文化会館において第4師団(師団長 腰塚浩貴陸将)が主催する「第4師団第4音楽隊巡回演奏会 in 諫早」を支援した。

第4師団 第4音楽隊(隊長 大志田真澄2等陸尉)の長崎県での演奏は令和元年6月22日島原文化会館における実施以来約4年ぶりの開催であった。本コンサートは、コロナ感染防止対策を講じて実施され、1132名(最大収容人数1283人)もの来場者があり大盛況であった。演奏曲には、「威風堂々」や「第4師団創立60周年記念曲」LOADSTONE(「西国の礎石」などが披露され、来場者からは「素晴らしかった。」「毎年、来てほしい。」等の激励を頂いた。

自衛隊長崎地方協力本部募集課と諫早地域事務所(所長 我謝良彦2等陸尉)は、募集広報ブースを開設、来場者の方々にパンフレットや広報グッズを配布し自衛官への理解を深めていた。

自衛隊長崎地方協力本部は、今後も地域イベント等へ積極的に参加して募集広報活動を行い、県民とのかけはしとなつて引き続き尽力していく所存である。

(募集課)



発行所
自衛隊長崎地方協力本部
長崎市出島町2番25号
TEL.095-826-8844



長崎地本公式 HP



長崎地本公式 Twitter



長崎地本公式 Instagram



■全員集合写真撮影



■入隊・入校予 定 者 代 表
江口新羽さん

入隊・入校予 定 者 代 表 として、江口新羽さんが「歴史に囲まれたこの長崎を出発点に、私達は自衛官として、日本の国の、あるいは国際社会の秩序の礎となります。」と語った。

これまでの人生において、家族や友人、地域の方々や先生方等、枚挙にいとまが無い程の助力や、叱咤激励を賜ったことを忘れません。そして、この方々の大きなご期待に込められるよう一人前の自衛官として、また一社会人としても認められるまで、諦めずに訓練や勤務に努めて行こうと思えます。」と力強く抱負を述べ、今後の活躍を誓った。

(佐世保出張所)

令和4年度入隊・入校予 定 者 激 励 会

自衛隊長崎地方協力本部佐世保出張所(所長 松本良輔1等海尉)は、3月11日(土)アルカス佐世保において、佐世保自衛隊後援会及び県北防衛協会が共催し実施された令和4年度佐世保市入隊・入校予 定 者 激 励 会 に 参 加 した。

国家を守る、
公務員。
自衛官募集中





■自衛隊長崎地方協力本部からご家族に見守られ出発

■教育隊へ着隊

期待を胸に!! それぞれの教育隊等へ着隊完了!!

自衛隊長崎地方協力本部(本部長 伊東圭市1等海佐)は、令和5年3月27日(月)～同年4月3日(月)までの間、約300名の入隊予定者を、それぞれの教育隊等へ引率した。

この着隊業務は、年度を通じて広報官等が地道な募集広報活動により、募集対象者を「フォロー」してようやく入隊までたどり着いたものであり、自衛隊長崎地方協力本部としても、募集業務における令和4年度の集大成である。

着隊地域は、北は埼玉県に所在する防衛医科大学校から、南は鹿児島県霧島市に所在する陸上自衛隊国分駐屯地と九州の南端まで広範多岐に渡った。

それぞれの入隊予定者が移動する中、一部の入隊予定者は、自衛隊長崎地方協力本部を出发点とし、人生における新たな門出に際し、「頑張ってください。」と笑顔を見せ、貸し切りバスに乗り合わせ、出島道路のトンネルに進入し見えなくなるまで手を振り、ご家族の方々や友人、本部長以下の地本部長に見送られ出発した。

自衛隊長崎地方協力本部は、令和5年度も「部員一丸」、県民とのかけはしとなるべく日夜、募集活動に全力で取り組んで参ります。引き続き、皆様の「ご支援・ご協力」を賜りますようお願いし、お願いいたします。(募集課)



◆一般曹候補生(陸)入隊

西山 皓太 (諫早農業高等学校出身)

前期教育では、自衛隊の基礎をしっかりと学び体力をつけて同期の皆に迷惑を掛けないように、自分の事だけではなく全体を見て助け合いながら取り組んでいきたいと思えます。そして人の為に働ける立派な自衛官になれるように精一杯頑張ります。

◆自衛官候補生(海)入隊

梶原 滉一 (長崎短期大学出身)

年齢が30歳を超えての入隊ではありますが保有している資格を生かしたいとの思いから入隊を決意しました。周りは一回り若い人達ばかりですが、同期を大切に、一致団結切磋琢磨しながら困難を乗り越え頑張りたいと思えます。

◆自衛官候補生(海)入隊

岩田 小春 (瓊浦高等学校出身)

私は高校生になってからですが、海上自衛隊の仕事に憧れを持ってうになり、日本を囲む美しい海を守りたいと思い自衛官の道を選び、この度自衛官候補生として入隊することが出来ました。これから厳しい訓練が待っていると思えますが、同期と仲良く頑張っていきます。

◆一般曹候補生(陸)入隊

倉田 來瑠 (瓊浦高等学校出身)

国の為に役に立てる仕事に就きたいと強く思い入隊を決意し、この度、念願の陸上自衛隊の一般曹候補生として入隊することが出来大変嬉しく思います。これからは自分に負けないよう同期と切磋琢磨し立派な自衛官となるよう日々精進しながら頑張ります。

◆自衛官候補生(空)入隊

古賀 隼 (大村工業高等学校出身)

この春から航空自衛隊に入隊することができて、大変嬉しく思います。これから自衛官として社会人として自立した人間になることを目標に精一杯、精進していこうと思えます。航空自衛隊は全国勤務する可能性があるので、どんな勤務場所でも前向きに楽しみながら勤務して行こうと思えます!

◆一般曹候補生(海)入隊

佐藤 哉斗 (大村工業高等学校出身)

これから海上自衛官として勤務する事ができて、大変光栄に思うと同時に、身が引き締まる思いで一杯です。ここに至るまで育ててくれた家族や先生方等に感謝し、たくさん同期と絆を深めて日々成長していきたいと思えます。



西部航空音楽隊ふれあいコンサート@福江島

■演奏指導の様子



■演奏会における来場者の様子

五島駐在員事務所(所長 浦松功将陸曹長)は、1月28日(土)五島市福江文化会館において実施された「西部航空音楽隊ふれあいコンサートin福江」に参加し募集広報を実施した。

このコンサートは航空自衛隊 西部航空音楽隊(隊長 山本史月3等空佐)が執り行い、午前中は会場に集まった中学校2校(福江中学校、富江中学校)及び高等学校3校(五島高校、五島海陽高校、五島南高校)の吹奏楽部生徒42名に対して演奏指導を行った。参加した生徒は、楽器別に分かれて熱心に学んでいた。午後からのコンサートは、五島市防衛協会が協賛し三井楽町に所在する航空自衛隊 第15警戒隊(隊長 高島展彰2等空佐)が支援した。コロナ感染防止対策を講じて実施され、542名の来場者があり大盛況であった。

募集広報ブースでは、自衛官募集中の旗を見て興味を持った方々へパンフレットや広報グッズを配布し自衛官への理解を深めていた。五島所は、今後もイベント等を積極的に活用した募集広報活動を行うとともに、島民とかけはしとなって引き続き努力していく所存である。

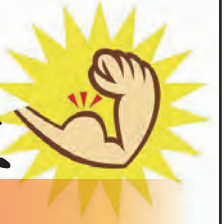
(五島駐在員事務所)

■援護課長による退職自衛官の再就職に関する教育内容の説明



この国を守り続けた力を 会社・社会の即戦力に

～退職自衛官を雇用しませんか～



自衛隊長崎地方協力本部(本部長 伊東圭市1等海佐)は、2月28日(火)、長崎市において開催された令和4年度自衛隊退職者雇用協議部会総会に参加し、参加企業33社に対して自衛隊援護組織による退職自衛官の就職援助状況等について説明を行った。

援護課長から「10月からは、定年年齢引き上げに伴って退職者が一時的に減少すること」、「若年定年又は任期満了の人事制度により退職する自衛官は、退職前に再就職に関する教育に参加し、再就職に必要な知識を身に付けていること」、「希望する職業訓練に参加することによって必要な資格を取得していること」、「企業に勤めながら大規模災害等の事態の際には、自衛官として活動する予備自衛官等制度があること」等を説明した。

参加企業からは、「新型コロナウイルス感染症が雇用に影響については見逃せない状況ではあるが、国の防衛に尽くしてきた退職自衛官の雇用を前向きに検討したい。」との心強い声が聞かれた。あわせて、「入社している退職自衛官先輩OBが再就職する退職自衛官に対して果たすべき役割がある。」との貴重な意見を頂いた。

自衛隊長崎地方協力本部は、自衛隊在職間に培った規律正しさ、責任感、忍耐力を持つ退職自衛官の有用性を民間企業にPRし、適職への就職の援助を行うことによって、県内産業の発展に貢献していく所存である。(援護課)



■軽装甲機動車の車両展示の様子



■災害派遣パネル展示の様子

このイベントは、島原半島が雲仙普賢岳噴火災害を経験し全国からの温かい支援を受けて復興を成し遂げた経緯から、南島原市民として東日本大震災や熊本大地震の被災地の現状や支援に関心をもち、日頃から防災の準備や知識を深めるとともに防災意識の向上を図ることを目的として4年ぶり8回目の開催となったものである。

第8回 Remember

いつまでも忘れない
リメンバー3.11

自衛隊長崎地方協力本部 島原地域事務所前所長 堀一彦1等陸尉)は、3月5日(日)に南島原市須川港多目的防災広場で開催された「東日本・熊本震災復興支援イベント第8回リメンバー3.11」に参加し、募集広報活動を実施した。

東日本・熊本震災復興支援イベント

本イベントでは、日赤救急救命講座体験、日本防災士会防災用品展示、防災クイズ、救助資器材の展示等の防災減災コーナーも設けられ、その中で、自衛隊長崎地方協力本部は、災害派遣活動のパネル展示及び第16普通科連隊(連隊長 福添哲生1等陸佐)の支援を得て、装備品軽装甲機動車、1/2トトラックの展示を行い、自衛隊ブースには約250名の見学者が訪れた。来場者の方々から「防災について再認識が出来た。まずは、自分の身は自分で守れるようにしておく。」という感想を話していた。

島原地域事務所は、今回のイベントだけではなく、職業講話や防災講話等を積極的に実施し、多くの方々に自衛隊への興味や理解を深めていただけるよう募集広報活動に努めていく。

(島原地域事務所)



射撃の予習に臨む技能公募予備自衛官



また、訓練実施部隊は、各種訓練・検定を行う中で、特に射撃及び駐屯地警備訓練における検閲要領に重点をおき、練度の維持・向上を図っていた。

自衛隊長崎地方協力本部は、今後とも予備自衛官の積極的な訓練参加を促進していき、引き続き予備自衛官等の勢力確保に努めていく。(援護課)

予備自衛官招集訓練 (5日間)を支援



表彰及び顕彰受賞者への表彰

自衛隊長崎地方協力本部(本部長 伊東圭市1等海佐)は、2月10日から14日までの間、第16普通科連隊(大村)が担任し、53名が参加した予備自衛官招集訓練(5日間)を支援した。

自衛隊長崎地方協力本部は予備自衛官等制度教育、保全教育、「応招確認システム」普及教育、即自資格者への志願勧誘、表彰式等を実施した。表彰式では総監表彰、地本長表彰及び最終任期満了総監顕彰の受賞者3名を表彰し、その栄誉を称えた。

人事異動

転入 令和5年1月13日付

海上自衛隊 第22整備補給隊より 諫早地域事務所へ



3等海曹 陽 康忠

転入 令和5年3月13日付

高射学校より本部募集課(募集班長)へ



1等陸尉 下平 伸一

第4施設大隊より 大村駐屯地援護センターへ



2等陸尉 清成 鋭

九州補給処より 本部援護課へ



准陸尉 遠藤 勇二

西部方面後方支援隊より 本部総務課へ



陸曹長 石橋 鉄也

第3陸曹教育隊より 本部総務課へ



陸曹長 本間 秀一

西部方面システム通信群より 本部総務課へ



陸曹長 立森 幸子

富士学校より本部募集課へ



1等陸曹 田平 雄一

転入 令和5年3月16日付

自衛隊三重地方協力本部より 長崎地域援護センター(航空連絡幹部)へ



1等空尉 田中 眞一郎

転入 令和5年4月1日付

自衛隊石川地方協力本部 副本部長より 自衛隊長崎地方協力本部 副本部長へ



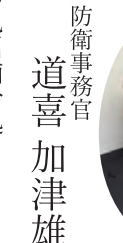
防衛事務官 道喜 加津雄

九州補給処より 本部援護課へ



防衛事務官 串崎 康也

福岡駐屯地業務隊より 本部募集課へ



防衛事務官 白石 智洋

相浦駐屯地業務隊より 本部募集課へ



防衛事務官 平古場 慶

湯布院駐屯地業務隊より 本部総務課へ



防衛事務官 市原 真由美

那覇駐屯地業務隊より 本部募集課へ

川内駐屯地業務隊より 本部援護課へ



防衛事務官 江藤 大輔

本部援護課



防衛事務官 岩永 新伍

本部援護課



非常勤隊員 長嶋 めぐみ

本部援護課



非常勤隊員 高木 晶穂

本部援護課



非常勤隊員 高木 晶穂

本部援護課



非常勤隊員 山道 信義

本部援護課



非常勤隊員 藤本 宏幸

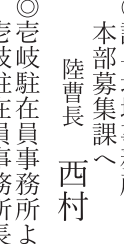
本部援護課



非常勤隊員 西田 勝一

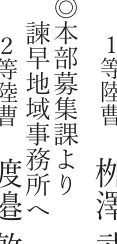
本部援護課より 本部総務課へ

本部援護課より 本部募集課へ



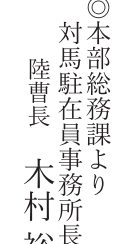
陸曹長 西村 修

本部援護課より



1等陸曹 柳澤 武美

本部援護課より



2等陸曹 渡邊 敦彦

本部援護課より



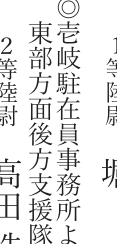
陸曹長 木村 裕二

本部援護課より



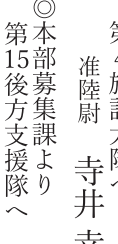
1等空尉 樋口 康夫

本部援護課より



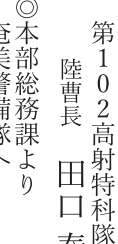
1等陸尉 堀 一彦

本部援護課より



2等陸尉 高田 浩臣

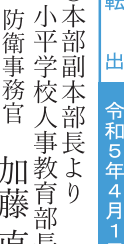
本部援護課より



准陸尉 寺井 幸夫

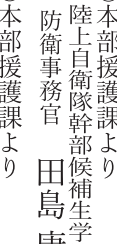
本部副本部長より

本部副本部長より



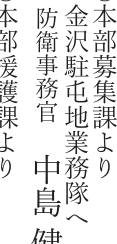
防衛事務官 加藤 直敏

本部援護課より



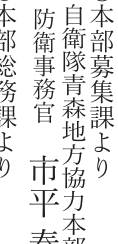
防衛事務官 田島 康隆

本部援護課より



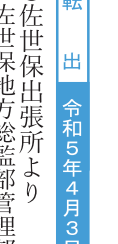
防衛事務官 津田 真弓

本部援護課より



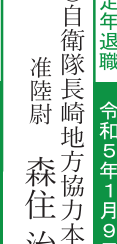
防衛事務官 池田 拓哉

本部援護課より



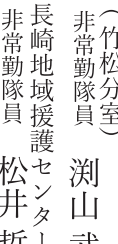
防衛事務官 中島 健佑

本部援護課より



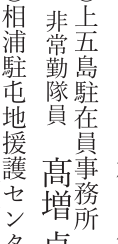
防衛事務官 今村 優路

本部援護課より



防衛事務官 市平 春樹

本部援護課より



防衛事務官 松尾 秀仁

本部募集課

本部募集課